



12月6日深夜 米軍機2機が接触し墜落 死者6人の大事故！



4月20日に横田基地に来ていた岩国基地所属の戦闘攻撃機 F/A-18D の同型機。カリフォルニア州ミラマー海兵隊基地から岩国に派遣されている同型機は、11月16～18日に4機、12月20～22日に4機、横田基地にいて、爆音をまき散らし、横田基地周辺で飛行訓練をしていました。



11月30日に横田基地に飛来した岩国基地所属の空中給油機 KC-130J の同型機。月に数回、横田に飛来しています。

12月6日午前1時40分頃、在日米海兵隊岩国基地所属の F/A-18D 戦闘攻撃機（乗員2人）と KC-130J 空中給油機（乗員5人）が高知県室戸岬南南東約100km沖で、夜間の空中給油訓練中に接触し、墜落しました。F/A-18D の乗員は6日午後までに2人救出されましたが、1人は死亡が確認されました。KC-130J の乗員5人は行方不明で全員死亡とされました。

横田基地の CV-22B オスプレイ4機も搜索のために6日に岩国基地に向かいました。搜索が打ち切れ、11日に横田基地に戻ってきました。

先月（11月12日）には、米海軍の F/A-18F 戦闘攻撃機が沖縄県沖で墜落したばかりでした。

2016年12月7日にも、米海兵隊の F/A-18C 戦闘攻撃機が高知沖で墜落し、乗員1人が死亡しました。同機は12月3日に横田基地に飛来し、4日に離陸、3日後に墜落したのです。

危険な空中給油や 訓練は中止を！

2016年12月13日、沖縄県名護市沿岸浅瀬に墜落・大破した MV-22B オスプレイの事故は、MC-130J からの空中給油訓練中に起きたものです。危険な空中給油や訓練は中止させましょう。

横田基地で燃料、有害物質の漏出 118 件 2012 年～2017 年

「横田基地で2012年～2017年に、航空燃料やディーゼル燃料、泡消化剤などの有害物質が漏れ出す事故が少なくとも118件あり、漏出量は計10,588リットルに及ぶことがわかった」と沖縄タイムス（ジョン・ミッチェル特約通信員）が報道しました。

残留性有機フッ素化合物 PFOS（ピーホス）を含む泡消火剤の量が、少なくとも3,161リットルに上ることがわかった。2016年度の調査では基地内の井戸水から高濃度 PFOS も検出されていることもわかった。…とのことです。日本には報告されていないようです。

| | | |
|-----------------|-------|---------------|
| 航空燃料 | 64 件 | 3,445 リットル |
| ディーゼル燃料 | 8 件 | 3,040 |
| 油 | 8 件 | 250 |
| 油圧作動油 | 17 件 | 530 |
| その他 (泡消化剤など) | 21 件 | 3,324 |
| 合計 | 118 件 | 10,588 |

横田基地の輸送機 C-130J-30 が 11 機編隊で飛行

11月29日（木）横田基地所属の輸送機 C-130J-30 がサムライ・サージ訓練を行いました。



この日、羽村市富士見平にいた筆者は、C-130J-30が横田基地滑走路から北側へ向け離陸し、富士見平上空を飛行する1番機を目撃。その後次々と飛行、数えたら、11機でした。「戦争でも起こったかと思った」とあきる野市や福生市の市民から声が寄せられました。この日、かなり広い地域を飛び回っていたようです。

CV-22B オスプレイ飛来9ヶ月 離着陸訓練 800回以上

4月5日から9月末までの、CV-22Bの離着陸訓練は約550回、10月1日の正式配備後は250回以上、合計800回以上となります。

CV-22Bは基地周辺の瑞穂町、青梅市、羽村市、福生市、あきる野市、昭島市、八王子市、日野市だけでなく、群馬県、埼玉県、神奈川県、長野県、新潟県、静岡県など関東空域を飛び回り、東富士演習場、三沢基地、岩国基地、嘉手納基地そして、海外にまで訓練に出かけています。

無灯火飛行、低空飛行にたくさんの苦情が

「暗闇を無灯火で飛行し怖い」「住宅地域の低空飛行で窓ガラスが鳴った」など多くの苦情が寄せられています。基地内の低空ホバリングで「異常にうるさく、家にヒビが！」と怒りの声も出ています。

米軍はやりたい放題の飛行をしています、横田基地のCV-22Bオスプレイはやがて10機になる計画、450人の要員が来ることとなります。私たちはもっともっと多くの人々に横田基地の実態を伝え、「オスプレイはアメリカに帰れ」の声を広げていくことが求められています。

2018年最後の横田座り込み 雨空が青空になり 169人が参加



第117回横田座り込み行動が12月16日、福生市フレンドシップパークで行われました。

埼玉県の草加市平和委員会は14人で参加。民医連の方々やいつもの新日本婦人の会都本部、地域の皆さんなどで、受付で名前を書いて下さった方は169人でした。来年も頑張りましょうと心をひとつにしました。

日曜日なのに CV-22B が座り込み会场上空を横切る

16日13時10分頃、突然CV-22Bが青い空を切り裂くように会场上空を飛び、参加していた人々が皆びっくりしました。

これまで、CV-22Bは土・日にはこのような訓練をしたことはありません。正式配備後の米軍の横暴ぶりです。



基地内でホバリングしながらホイスト訓練（ロープで吊り下げ、吊り上げ）